

令和5年度_東京純心大学_英語解答例_一般選抜第2回(20230219)

合計 100点

第1問 各1点×18問=18点

1	2	3	4	5	6	7	8
④	④	④	③	①	②	③	②
9	10	11	12	13	14	15	16
③	③	③	③	②	②	①	①
17	18						
①	④						

第2問 各2点×4問=8点

19	20	21	22
④	②	③	①

第3問 各2点×4問=8点(23,24正答で4点、25,26正答で4点)

23	24	25	26
③	②	④	③

第4問 27-34は各1点、35-39は各2点、40-41は各3点

27	28	29	30	31	32
①	①	②	②	④	①
33	34	35	36	37	38
②	③	③	①	①	④
39	40	41			
②	①	②			

第5問 各4点×8問=32点

42	43	44	45
④	①	④	③
46	47	48	49
②	②	④	④

第6問 10点

<解答例>

京都市は財政破綻に直面して市政の合理化と高齢者向けサービスの削減を検討している。同市は今後5年間で2,800億円の負債に直面し、2025年末までには1,600億円の歳出を削減するか歳入を増加させなければ財政破綻する見込みである。善後策は550人の人員削減と公共交通手段の割引対象年齢を70歳から75歳に引き上げ、1日当たり2,400万円のデイケアセンターへの補助金を削減し、建設費の高騰、コロナ禍で収入減の市営地下鉄の運賃値上げである。(199文字)